

県道1号線（小林えびの高原牧園線）の土日昼間暫定開放の再開について令和6年9月20日  
道路保全課

えびの高原から硫黄山周辺の県道1号線については、立入規制基準を超える火山ガス（二酸化硫黄）の濃度が継続して検知されていたため、令和6年9月14日（土）から暫定開放を一時中止していました。

下記「観測状況」のとおり、火山ガス濃度について、基準値以下の数値が継続して観測されているため、今週末の令和6年9月21日（土）から9月22日（日）については、昼間の暫定開放を再開します。

なお、噴火警戒レベルが2に引き上げられた場合、もしくは火山ガスの濃度が基準値を上回った場合には、土日の通行を中止します。

## 【観測状況】

令和6年9月18日（水）9:00～9月19日（木）9:00

自動測定	項目	観測最大値	備考
地点①	硫化水素（H <sub>2</sub> S）	1.0ppm	えびの側ガス測定機付近
	二酸化硫黄（SO <sub>2</sub> ）	1.9ppm	
地点②	硫化水素（H <sub>2</sub> S）	0.0ppm	小林側ガス測定機付近 （不動池付近）
	二酸化硫黄（SO <sub>2</sub> ）	1.3ppm	

## 【参考】

- 通行可能時間帯 … 9時～17時（夜間通行止め、駐停車禁止）  
通行可能車両 … 屋根付き自動車（人、バイク、自転車等は通行不可）  
立入規制基準 … 噴火警戒レベル2以上  
… 硫化水素：20ppm以上、二酸化硫黄：5ppm以上  
（噴火警戒レベル1の場合）  
今回測定方法 … 自動観測

※令和4年2月の霧島山火山防災協議会で決定した基準